スター好形
中粋な手中
着尺モスリン
本場カヤ
平町
亀田屋
電五七

◆十五日替り◆
大帝キネ他社ハ先驅
松本田三郎、嵐璃徳、嵐玉藏
阪東豊昇、歌川八重子、久野
あかね共演
中篇 大岡政談 悪鬼跳梁篇
三人の男に慕はれし水茶屋
お花ノ運命？
マキノ超特作
劍王月形龍之助主演
マキノ梅太郎、松浦築枝、天
野乃一助演
雪の夜話し 全九卷
見る人を感激せずにはおか
ぬ映畫
帝キネ作品
歌川八重子主演
現代劇 男を食ふ獣
原作推名龍德先生
古巣に歸るまで
新進高波三郎、松波妙子主
演
奏樂 東洋風旋律オリエン
タル・Kアカシ氏指揮
土日曜學生デー
帝キネ マキノ 有聲座

種々体驗 寒暖計 關天藥局 電四〇〇番

胃腸 専門 内科 腸十二指腸虫病
梅毒 専門 皮膚病 淋病 婦人病
平南町 松村病院 電話七〇一

五月 武者人形 小道具一式
大廉賣！
平町二丁目 いづや
電話六四九番

五月 座敷ノボリ 武者人形 金時 裸
小洋間物 玩具卸 陳野洋品店
平町二丁目

久月特製 武者人形
特別大賣出し
座敷幟 布鯉類
平町三丁目
金太郎玩具店

安くて氣のきいた
祐月特製の五月人形
座敷ノボリやソトノボリ
賣出しはじめました……
スガノヤ提灯店
平町四丁目（電話七一二番）

御進物には
ヤマフルの商品券が一番
醤油味噌
たひら正宗
鰹節 食料品
鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町
電話（營業部 一〇番 醸造工場 二七番）

◇痛快不滅の名畫提供
◆日活超作品、原作……尾崎純……監督……若山治
桂武男、澤村春子、三桝豊主演
運命劍史 狂笑
浪は嵐と共に荒狂つて居た。肉身の兄弟は戀故相爭つた、そこに醜き人の世の姿に無關心に狂笑する女が居た……果して狂ふ女が幸福であらうか？
◆日活現代派作。監督……阿部豊……撮影……青鳥順一郎
岡田時彦、伏見直江、谷幹一主演
花嫁花婿 再婚記
人は父母を離れ其妻を求、兩人一体となるべしされば既に二人に非ずして一体なり、新婚の若夫婦が二十五圓の家を借る迄にはそれ〴〵諸君こんな話がめるんですよ……
故尾上松之助最後の秘寶。監督……池田富保
尾上多見太郎、澤村春子、新妻四郎、櫻木梅子助演
俠骨三日月
「富士や筑波の上より高ふ人の見上げる伊達男」義腕を打つて起つた俠骨、それぞ弱者の味方である、代表的伊達男三日月治郎吉である、一世俠骨三日月も松之助丈に依つて更冠たるものなり
六月十五日差替　十七日曜學生デー
高級常設 平館 電四六六

外科 専門 光線 科
入院應需
上田外科醫院
平町南町
電話一二九番

夏服
——種々取揃へました——
——大勉強いたします——
小供洋服は壹圓より其他特別格安もの多數是非御出下さい
十字屋洋服店
平停車場前通り

看護婦派出の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

内羅專門妙藥
愛馬散
小野屋藥店

（一）　大正十二年一月八日 第三種郵便物認可　常磐毎日新聞（第一千三百三十三號）

帝都復興記念
東京大博覽會
日刊
定價 一部金貳錢 一ヶ月拾錢 但郵稅共
廣告料 一行一日 五拾錢 一行一日 五拾錢
發行 株式會社 川崎文治
本社ト同番地（電話六三〇番）
印刷所 常磐毎日新聞社
發行所 常磐毎日新聞社（電話六三〇番）
六月十五日夕刊

平町田町（横内醫院跡）
佐川齒科醫院
院長齒科醫學士 佐川涉
（電七五九）

金牌受領
郡山市開催 商工博覽會ニ於テ
銀牌受領
仙台市開催 東北産業博覽會ニ於テ
右ハ今回出品ノ兩博覽會ニ於テ入賞ノ榮ヲ擔ヘ申候御披露旁々今後一層ノ御引立御用命希上候
草野染工場
平町（電話三四八番）

景氣直しに お祭り奮發

各炭礦の山神祭

全山擧げて歡樂氣分

常磐地方各炭礦の山神祭はこの方面における最も重要の年中行事であり同時に全山かき入れの行樂デーとして從來最も盛んに行はれ來つたもので近來とかく不況に祟られ最近においては以前の賑ひを見ることが出來なかつたが餘りしほれてばかりゐた處ではじまらないといふ處から磐炭では內郷小野田の祭典費として三千圓を支出する事に決定したのをはじめ入山、三井、古河、福島その他大小各炭礦でもそれ〴〵準備中なので舊端午の節句に相當する廿二日より廿三日へかけての各炭礦は全山擧げて歡樂の氣分にひたり可なりの賑ひを見する筈である

あだ喜びの 礦石ファン

聽取が不完全

平町地方のラヂオファンは最初仙台放送局の本放送が開始されゝば礦石式で完全に聽取されるものと信じてをり何れもその開始を待つてゐたがその後屢々の試驗によつて礦石式では完全な聽取が出來得ぬとなつたので折角の仙台放送も同地方ファンには何等の好影響もなくいよ〳〵十六日から本放送を開始される事になつてゐるが餘り大した申込もなく眞空管式二三球のものが弗々申込まれてゐるに過ぎない有樣である

湯本トンネル 亀裂修理の

地鎭祭を擧行

常磐線綴湯本兩驛間の傾城山トンネルは四十萬圓の巨費を投じてトンネル內部の大修理を行つたが石炭採掘の結果かゝらぬか近來まだ〳〵トンネル內部に少許の龜裂個所を生じたので工費一萬圓の豫算で堀江工業の手により應急修理をする事となり昨十四日堀江工業鈴木重役及樫村社員その他現場に出張地鎭祭を執行した

下水工事の 各町負擔決定

近來の大工事

平町における本年度の下水改修工事中最も大工事とされてゐる田町日進堂角より赤心堂前に至り二丁目西村屋横町を經て更に一二丁目大通りを貫通して仲町より新川に排水する下水工事に就いては既に縣當局に向つて申請中なりしが近〳〵これが認可のはこびとなるので認可と同時に着手すべく諸般の準備中であるが工費一萬五千圓中該下水完全の曉縣も直接の關係を有して恩惠を蒙るべき各町內の割當寄附も既に決定通りそれぞれ承認して一丁目七百七十圓二丁目一千七十圓田町一千六十圓の寄附額に對し募集に着手した

苗の發育狀況は

一般的に極めて良好

石城郡地方に於ける田植は十四日頃から盛んにボッ〳〵開始され出したが養蠶の方が、目下上簇則なので幾分遲れるものと豫想されてゐる、石城郡農會では苗の發育を完全たらしめ苗代品評會を隨時開催し技術官が常に

種々指導

してゐた關係上同年は苗の發育が極めて良好であるが、農會の大山技師は苗の發育狀況について語る『今年の苗代を見ると昨年に比すると長足の進歩である、勿論その成績は良好で之は一般農村が自覺した結果で喜ばしい事だが、地方に依つては郡農會の指導方針等に依らず舊來の方法を

踏襲して

ゐる向もあるが、技術家が研究して奬勵するのであるから之を信用して農會の奬勵指導する方針で進んで貰ひたい兎に角現在の苗の發育狀況を見ると一般的に極めて良好であるから今年は苗の成績から見ると增收と見る事が出來る

鯛みそ

材料、鯛身三十匁、味噌百匁砂糖大匙二杯、味の素の煮出し二合、鯛身は皮と骨とを去つた分量ですからそのおつもりで用意して細く切り庖丁の背で叩き潰して摺鉢に移しよくすりつぶして中に味噌を加へて尙よくすり混ぜ味の素の煮出しを少しづつ加へながら摺り合せてのばし裏ごしにかけますそれを小鍋に入れて砂糖を加へ、とろ火で生味噌位の堅さになるまで煉りつめ、平の器に取り出してよく冷して後他の器にうつします

▼胡麻みそ　材料、甘味噌百匁、白ゴマ一合、砂糖二十匁、煮出二合、ゴマを煎つて充分すり潰した中にみそを加へ、尙よくすり混ぜて煮出汁でのばし、裏ごしにかけ、それを小鍋に移して分量の砂糖を加へとろ火で適度までねり詰めます。

蘭出廻りで 輸送の準備

平驛の取扱高 今迄千三百斤

平町地方の春蘭は漸く十三日頃より多少纏まつた出荷を見るに至つたのみなので未だ需要地に向つて大量の發送はされてゐないが平驛の貨物係で調べた發送數量は十三日信州岡谷驛へ八個で三百四十六斤十四日同驛へ二十六個で九百三十六斤の合計千二百八十二斤が向けられたのみだつたが愈々平町市場への出廻りも昨今旺盛を見せるに至つたから驛における發送も激增を呈すべく期待されてゐるので驛當局では貨車配給に對し圓滑を期すべく準備中である

石城の蘭市況

初取引は不振

石城地方は弗々蘭の出走りを見せてゐるが關東地方の早產地取引價格が同地方の見越相場と甚だしい額差があるので賣手買手共に日和見の關係から商談捗々しからず最近平町に約百五十貫程の小取引があつたゝ祝儀相場とも云はれるもので此二三日の最高七圓最低六圓平均五圓六十四錢と稱する安値の爲七圓臺を豫想してゐた生產家は急に悄氣返つてるが初取引に活氣を見られなかつた原因は丁度本年の出赤蘭なるものが卜簇中に臨む頃の大切な時に度外れなる暑氣に出會して飼育の調手を損つたので結蘭が悪かつたにもよるらしくはあるが目下一千二百圓臺を唱へてゐる生絲相場では七掛を越えて製絲家で引合ふ筈でないから出盛りになつても大なる好相場を見られまいと悲觀されてゐる

猛烈な自由競爭に 自動車の事故頻發

平署が容捨なく取締

平警察署では自動車交通事故の取締、營業者の相互連絡運轉手の取締等の點から組合を設立させたが營業者同志の自由競爭は益々猛烈を極め現在最もそれが

甚だしい

のは平、湯本町間で平町の尼子自動車店湯本町の鈴木自動車店の自動車はそれ〴〵乘り合を奪ひ合ふ爲に兩店の車が必ず連行して疾走しており此の爲め種々危險な事が行はれてゐる又市內を走る際の如きは何れの自動車も規定以上の速力を出して居り

雨降りの

際は泥濘もつけず警察當局の無能を叫ぶ者がある程營業者が警察當局の注意を無視した振舞をしてゐるので平署では嚴重之を取締る事になり殊に平四倉間は之から海水浴の時季になり自動車の車臺

乘客等も

增加し同時に猛烈な自由競爭が行はれるので平署では四倉署と協力して嚴重之を取締り自動車に依る交通事故を未然に防止する由である

明日の仙臺放送

◆午前十一時より吹奏君ケ代、陸軍戶山學校音樂隊指揮樂長辻順次外二十六名

◆午前十一時十分より挨拶日本放送協會東北支部理事長佐久間俊一

◆午前十一時廿分より挨拶、日本放送協會々長岩原謙三

◆午前十一時卅分より祝辭、遞信大臣久原房之助

◆午前十一時四十分より謠曲鶴亀シテ寶生重英、ワキ武田喜男地謠尾要、三井寺鐘の段野口政吉、八島近藤乾三

◆午後〇時より、時報及天氣豫報

◆午後〇時十分より、大神樂賴政櫻川壽ろ作一座

◆午後〇時四十分より、經濟市況

◆午後二時より長唄伊達姿江都錦繪、唄時榮、蔦奴、浪香、三味線長吉、求女、鯉次、小皷勢、小吉、太皷時奴、太皷駒菊、かの子

◆午後四時より、山田流三曲合奏菊水、都の春、琴佐々木松波黑澤波世三絃上保登美勢尺八尾形眞佐男

◆午後四時三十分より、經濟市況

◆午後六時より、童話菊の御紋章安倍季雄

◆午後六時三十分より、講演我が第二師團の武勳第二師團長赤井春海

◆午後七時十分より、ニュース

◆午後七時二十分より、義太夫伽羅先代萩政岡忠義の段、竹本素女常盤津勸右衛門社中

◆午後八時十分より、常盤津祝言式三番叟

◆午後八時五十分より、管絃樂陸軍戶山學校、音樂隊指揮樂長辻順次外二十六名

◆午後九時三十分より、時報及びプログラム豫報

磐中生が夏休中 翁島に軍事研究

縣立磐城中學四五年生百二十名は夏季休暇に入ると同時に來月二十一日から五日間若松二十九聯隊に加はり同聯隊各教官指導の下に軍事研究を行ふことになつたが始めの二日間は翁島演習場で野營演習を後の三日間は營內で在營兵同樣各種の教練を受ける筈